

八尾市男女共同参画センター



すみれだより



9月は「OSAKA女性活躍推進月間」です！

女性が持てる能力を十分に発揮し、あらゆる分野で活躍できる社会の実現に向けて、オール大阪で女性の活躍推進の機運を盛り上げるために設置されたOSAKA女性活躍推進会議にて、9月は「OSAKA女性活躍推進月間」と定められ、さまざまな取り組みが行われています。

就労をめぐる女性活躍の現状では、働いている女性は増加しており、令和元年度には2992万人となりました。特に、ここ10年間で、20代後半から30代前半の女性の就業率は約25%上昇しており、一人目の子どもの出産後も働く女性の割合は50%を超えました。

そうした中、新型コロナウイルス感染症の広がりがきっかけとなり、テレワークやオンライン・在宅勤務の活用などがすすみ、男性も含めた働き方の見直しが促進され、女性活躍推進の新しい可能性も見えてきました。

一方で、共働き世帯の男性の8割は家事を行わず、約7割が育児を行っていないというデータが示されており、子育てや家事の負担が女性に偏っている現状が見えてきます。(出典『令和2年版男女共同参画白書』)

女性の職業生活における活躍推進には、仕事と子育て・家事・介護などとの両立支援が不可欠であり、男女がともに仕事と子育て等を両立できる環境の整備は、より多くの女性が経済的に自立して活躍できる仕事環境の整備としても大切な課題です。



新型コロナウイルス感染症は、社会や日常生活に大きく影響し、私たちの暮らし方や行動、当たり前と思っていたことが大きく変わってきています。改めて、自分の家族に適した子育て・家事の役割分担や、暮らし方について考えてみませんか？

外出自粛や休業等で大きな打撃を受けている飲食、観光、サービス分野では、働いている人に占める女性の割合が高く、女性がより深刻な雇用の危機にさらされることも懸念されています。今後の状況の変化をしっかりと見極め、柔軟に対応していくことは、新しいビジネスや、様々な場面での活躍につなげていくチャンスにつながります。



新しい生活スタイルの中で、あったらいいなと思うもの、便利だなと思うことがあれば、ぜひ、アイデアをカタチにしてみてくださいね！

仕事に限らず、地域の防災、子育て支援、PTAなど職場や地域、学校など、活躍の場は様々です。あなたは、どんな活躍にチャレンジしてみたいですか？

※裏面では男女共同参画の視点からの防災・減災についてご紹介!!

八尾市男女共同参画センター「すみれ」
TEL/FAX: 072-923-4940
〒581-0833 八尾市旭が丘 5-85-16



すみれの
ホームページは
こちらから

八尾市生涯学習センター「かがやき」学習プラザ4階



近鉄八尾駅より 約1200m

「すみれ」では、男女共同参画社会の実現をめざして、市民の交流、情報の発信、学習や相談事業などを行っています。女性相談員による面接相談や各種講座、本を借りることができる図書コーナーもあります。市民のみなさまにとって、利用しやすいセンターをめざしていますので、みなさま、是非、お気軽にお立ち寄りください。

TOPIC

女性と防災・減災～災害に備えてできること考えよう！～

近年、今まで経験したことがない災害が起こっています。災害が起きる可能性は「もしも」ではなく、「いつも」あるもの。自分や大切な人を守るために、防災・減災の備えについて考えてみませんか？

【知っておきたいポイント】

1. 被災による影響やニーズの違い

避難所や避難先では、着替えや授乳、下着を干すスペースなどのプライバシーや、生理用品など性別により異なる必要な物資の不足や配布方法、炊き出しの担当など性別によるケア役割負担の増加、女性や子どもに対する性暴力、DVなどの増加が課題となります。防災リーダーや避難所運営に女性の視点が入ると防災対応力の強化につながります。

まずは地域の防災訓練に参加してみましょう！



2. 家族構成に適した持ち出し品の準備

乳幼児、高齢者、病気治療中の方など、準備しておきたい持ち出し品は異なります。お薬手帳があれば処方箋の代わりになったり、普段食べ慣れている飴などがあれば、不安を和らげやすくなります。

あなたの家族構成に適した持ち出し品をチェックしてみましょう！



【減災グッズチェックリストは、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターホームページ(<http://www.dri.ne.jp/>)からダウンロードできます】

「いつも」のときにできないことは、「もしも」のときはできません。

もしもに備えるために、いつもの生活を見直してみましょう！



「みんなでやさしい避難所を考えよう～令和元年度やおキラ交流会～」リーフレット
八尾市では、女性が自分らしく輝き、活躍しやすくなる社会環境をつくることで、性別に関わらず“すべての人が活躍できるまちづくり”をめざしています。そのために、校区まちづくり協議会で活動されている女性を中心にご参加いただき、情報交換と交流を目的とした「やおキラ交流会」を開催しています。

昨年度は、防災をテーマにワークショップを実施し、避難所について女性の視点から意見交換を行い、参加者の皆様の意見や気づきをリーフレットにまとめました。希望される皆様に配布させていただきますので、地域やご家庭で防災を考える際にご活用ください。

【問い合わせ先】 〒581-0003 八尾市本町 1-1-1

八尾市政策推進課女性活躍推進室 Tel072-924-9309 fax072-924-3570

女性相談

あなた自身の気持ちを素直に表現して、いま悩んでいることと向き合ってみませんか？
人づきあいや生き方、性格や仕事に関すること、夫や子どものことなど、女性相談員が傾聴し、問題解決に必要な情報提供や心を整理するお手伝いをします。



- ◆ 相談日 第1・3土曜日 : 正午～午後4時
(毎月) 第2・4木曜日・第2金曜日: 午後1時～4時
第2・4火曜日・第3木曜日: 午前10時～午後1時
- ◆ 相談時間 1人50分(予約制)
- ◆ 場所 八尾市男女共同参画センター「すみれ」



※相談無料、秘密厳守。